

市政報告

NO.7

TEL 076-464-3927
FAX 076-464-3928
E-mail toyama@takatamari.com



自由民主党

たかたまり

富山県立富山東高等学校卒業
元 税務署職員

<http://takatamari.com>

平成29年12月～平成30年2月 おもな活動報告

【12月】

- ・平成29年12月定例会（1日～19日）
- ・7日「一般質問」初の一問一答に。
- ・商工農林水産委員会 ・さくら接骨研究研修会
- ・議会報編集委員会 ・第5地区体協懇親会
- ・安野屋地区防災セミナー
- ・諏訪川原地区餅つき大会
- ・安野屋地区防犯研修会 ・芝園子ども食堂
- ・安野屋地区雪対策会議 ・政務活動費勉強会
- ・女性消防富山方面団 定例会
- ・安野屋地区社会福祉協議会理事会
- ・議会改革検討調査会
- ・消防団歳末警戒 ・年末街頭演説 ・大祓い

【1月】

- ・安野屋地区消防分団初詣
- ・成人式（安野屋・総曲輪・愛宕・八人町）
- ・安野屋地区自治振興会新年会
- ・出初式（女性消防団） ・各町内会新年会
- ・自民党女性部研修新年会
- ・たばた裕明新春の集い ・市議会議員研修会
- ・総曲輪地区自治振興会新年会
- ・議会改革検討調査会
- ・安野屋地区体協新年会
- ・立山町長 舟橋氏再選
- ・消防富山方面団新春の集い
- ・自民党政治学校 ・安野屋地区冬まつり

【2月】

- ・節分祭 ・商店街連盟新年祝賀会
- ・日韓親善協議会
- ・筑波大学にて研修視察（自殺対策について）
- ・自殺予防推進セミナー（先進事例研修）
- ・議会改革検討調査会 ・富山市防災講習会
- ・公共施設マネジメントアクションプランセミナー
- ・護国神社紀元祭 ・朝乃山閲激励会
- ・石井知事と語る女性議員の集い
- ・富山市議会山田地区市政報告および広聴会
- ・富山市体育協会70周年記念講演記念式典
- ・議会改革検討調査会
- ・省庁ヒアリング研修
- ・野上浩太郎を囲む集い
- ・浅岡弘彦県議後援会の集い ・自衛隊激励会
- ・女性消防団練習会



芝園子ども食堂
地域の憩いの場！栄養満点です。



参議院議員
たかがい恵美子氏と！



ガンバロー！ガンバロー！
音頭とりました。



年末の市内一円
街頭演説！
こちら新たに、
頑張ります。



安野屋地区
冬まつり！



石井知事と語る女性議員の集い。
いろいろ意見交換できました。

自殺対策
研修セミナー！



ご意見・ご要望はコチラまで



F A X : 076-464-3928



E-mail : toyama@takatamari.com



必ず、目を
通します！

平成30年3月定例会

「一般質問」を行いました！



【質問の目的】

◆一つ目は、自殺予防対策について。

私は皆さんに、「こころ」の健康が大切だという想いを伝えてきています。

富山市の自殺者はこの5年間で430人にのぼっています。自殺未遂者はその10倍以上といわれています。これはとても深刻な問題です。最も大切な「命」を自ら断たなければいけない状況に陥ることのないよう、お互いに気にかけてあえる地域づくりを目指します。

国では、すべての市町村に平成30年度末までに「地域自殺対策計画」を策定することを義務付けています。救える命を救える体制づくり…その行方をしっかりチェックしていきます。

◆二つ目に、検診事業について。

「子宮がん」検診の受診率向上のための政策を行いました。これから結婚・妊娠を迎える若い女性層に、子宮がんの罹患率・死亡率が高い状況があります。少子高齢化に直結する課題としても、富山市の子宮がん検診の受診率向上を推進していきます。

【1】自殺予防対策について

- ①本市における自殺の現状・傾向を問う。
- ②本市における自殺の傾向について。
- ③自殺未遂者に対する支援策について。
- ④「こころのSOSの出し方」を普及してはどうか。
- ⑤ゲートキーパー養成を広めてはどうか。
- ⑥自死遺族の方など大切な人を亡くした方へのリーフレット作成など対策をしてはどうか。
- ⑦部局横断で自殺対策の解決にあたってはどうか。

【2】検診事業について

- ①子宮がん検診について
- ②新生児聴覚検診について

ぜひ、インターネット中継で一般質問の様子をご覧ください。右のQRコードから中継を見ることができます。



平成30年度 富山市・予算の概要

市民1人あたりに換算すると・・・

■平成30年度予算

市民1人あたり **375,129円**

会計	予算
民生費	136,383円
土木費	62,045円
公債費	53,704円
総務費	38,767円
教育費	29,005円
衛生費	21,507円
消防費	10,924円
農林水産業費	10,315円
商工費	8,927円
議会費	1,925円
労働費	1,339円
災害復旧費	49円
予備費	239円

※平成30年1月31日現在の住民基本台帳人口(418,000人)をとに算出しています。

■平成30年度市税

市民1人あたり **174,102円**

会計	予算
市民税	74,822円
固定資産税	72,505円
都市計画税	9,395円
事業所税	8,447円
市たばこ税	6,172円
軽自動車税	2,519円
入湯税	242円

※平成30年1月31日現在の住民基本台帳人口(418,000人)をとに算出しています。

平成30年度の予算では市民一人あたりに換算し、375,129円のお金が使われることになっています。市では、「人・まち・自然が調和する活力都市とやま」の実現を目指しています。そして、誰もが生きがいをもって充実した生活ができる地域社会を築くために、生活環境や福祉を重点に予算を組んでいます。

【民生費】

「人が輝き安心して暮らせるまち」をつくるために約570億円が使われています。民生費の半分近くが「社会福祉費」に充てられ、例えば、介護保険や後期高齢者医療国民健康保険などの費用をはじめとして、食事の準備のできない高齢者宅への配食サービス、日常生活用具の給付や貸与、介護保険施設建設への助成、高齢者の在宅生活を支援するネットワークづくり、障がい者の補装具の給付などに使われています。次いで多いのが、4割以上を占める「児童福祉費」で、子どもを産み育てやすい環境づくり等に充てられています。

【土木費】

「安心・安全で持続性のある魅力的なまち」「人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち」づくりに約259億円が使われています。富山市は環日本海地域における求心力ある中核都市として飛躍、発展していくために、下水道の整備や市街地の再開発などのほか、近年、富山駅周辺の整備や中心市街地の活性化の促進にも力を入れています。

平成30年度 【6つの重点施策】

- ①出産・子育て環境の充実と女性の活躍推進
- ②在宅医療・介護の連携など地域包括ケア体制の推進と元気な高齢者の活躍推進
- ③第2次環境未来都市計画および第3期中心市街地活性化基本計画に位置付けられた事業の着実な推進
- ④公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの推進
- ⑤企業立地の促進および産業の振興による地域経済の活性化
- ⑥新時代に対応した人材育成のための教育の充実

平成30年度予算の主な事業

- ・小中学校の施設整備事業…19億8,939万円
- ・切れ目ない子育て支援体制構築事業…3,791万円
- ・ひとり親家庭学習支援事業…439万円
- ・外国語指導助手配置事業…1億2,512万円
- ・ICT活用認知症高齢者検索支援事業…1,000万円
- ・カラス対策事業…2,712万円
- ・まちなか再生推進事業…31億2,834万円
- ・健康まちづくり推進事業…1,881万円
- ・橋りょう維持補修事業…10億8,024万円
- ・河川水路整備事業、浸水対策事業、火防水路改良事業…5億689万円



富山市議会自由民主党は、2月16日、「市政報告会広聴会」を山田地区で開催いたしました。

テーマは、

- ①ささみねの今後について
- ②山田コミュニティバスについて
- ③鳥獣被害について

山田地区の現在の状況を説明するとともに、市民の皆様からの意見や要望をお聴きしました。「山や谷を守っているからこそ、下流域の街中が繁栄できる」という、合併以降の皆さまの声・想いをしっかりと受け止めています。今後も各地域に足を運び、マイクのいらぬ距離で、「ふるさと対話」を行ってまいります。私たち富山市議会自由民主党は、市民の皆様にもっとも近く、そして広く、ご意見をうかがえる存在でありたいと思います。

